

ITP パートナー機関 ロンドン大学東洋アフリカ研究所 (SOAS)

<SOAS への若手研究者派遣について>

フィールドでの調査を終え、博士予備論文、博士論文を書き終えた若手研究者に対して、SOAS が提供する英語によるライティング能力、プレゼンテーション能力向上プログラムに参加して、英語による国際的発信能力を高めてもらいます。

SOAS では非英語圏の学生・研究者を対象とした「英語学習・学術研究プログラム」(English Language and Academic Studies, ELAS) が約 3 ヶ月、6 ヶ月、9 ヶ月の三タイプで提供されており、そのプログラムに参加することができます。ELAS プログラムについての詳細は I T P 事務局で配布しているパンフレットを参照してください。

また研修期間中は、SOAS 図書館の利用が可能であったり、常時開催されている様々なシンポジウム、セミナーなどに参加することができます。

<研修内容・期間>

ELAS においては、学術英語能力向上プログラムと学術研究プログラムとが組み合わせられており、最終的には英語で自分の選択した研究分野でレポートを書くことが義務づけられています。ELAS が扱う研究分野は、社会科学（国際政治経済学、国際関係論、開発研究）、人文科学（コミュニケーション、カルチュラル・スタディーズ、社会学）、国際ビジネス研究（国際ビジネス、国際マネジメント、国際マーケティング）であり、期間中はかなり集中的に授業が行われます。

1 月、4 月、9 月にそれぞれ開講されますが、研究分野ごとに開講時期が異なります。たとえば、社会科学の場合、国際政治経済学は 9 月、国際関係論は 1 月、開発研究は 4 月開講となります。ITP プログラム・アウトプット派遣を通して、約 3 ヶ月のプログラムに参加することができます。例えば、2009 年 9 月開講の場合、9 月 28 日と 29 日にオリエンテーションが行われます。

<研修費について>

2009 年 6 月以前開講：2970 ポンド（一学期＝約三ヶ月）

2009 年 9 月以降開講：3330 ポンド（一学期＝約三ヶ月）

詳しくは I T P 事務局にある、SOAS 冊子で確認してください。

<宿舎について>

研修に参加が決まれば、宿舎についても相談に乗ってくれます。大学側から提供された宿舎情報によると、ホームステイで 145～230 ポンド（朝食、夕食付き）、アパートで 190～250 ポンド（ただし、半年契約が多い）が目安です。



写真1：SOASのELASプログラムが行われる建物



写真2：SOAS担当教員との協議風景



写真 3: ELAS 棟内での授業風景



写真 4 : SOAS 図書館